

## 教科用図書の採択について [令和3(2021)年度～令和6(2024)年度]

奈良教育大学附属中学校

教科 採択教科書	採 択 理 由
国 語 光村図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・国語科の各領域について、生徒の発達段階を踏まえて、基礎的事項から発展的にバランスよく学べるように教材の配置、配列が考慮されている。</li> <li>・他教科や他領域との繋がりや関連性を考慮して、教材が選定されている。また、SDGsに関連する教材も、幅広く取り上げている。</li> <li>・それぞれの領域での学び方や視点を具体的に示すなど、生徒が系統的に、学習に見通しをもって臨めるように構成されている。</li> </ul>
書 写 光村図書	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒の発達段階を考慮しつつ、生徒の興味関心を喚起し、他教科や領域へ広がっていく内容が盛り込まれている。また、SDGsの目標にも配慮し、誰にも平等な学びを目指している。</li> <li>・基礎的・基本的事項やそれを表現するための技能技法が系統的に学べるように教材が配置されている。また、半紙サイズの手本も豊富で、QRコードの動画もわかりやすく、指導しやすい。</li> <li>・豊富な資料や書体の変遷の説明等によって、高校書道（書道芸術）への繋がりも把握しやすい。</li> </ul>
社 会 (地理的分野) 日本文教出版	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的事象を地理的な見方・考え方を働かせてとらえるために「人間と自然環境との相互依存関係（人と自然とのかかわり）」や「空間的依存関係（地域どうしのつながり）」に着目し、詳しい資料や記述で日本と世界の諸地域の特色や課題について理解を深めることができる。</li> <li>・「自由研究」「チャレンジ地理」「アクティビティ」の各ページでは興味深いテーマが取り上げられており、持続可能な社会づくりについて、つながりをもって考察できるよう配慮されている。</li> </ul>
社 会 (歴史的分野) 帝国書院	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社会的事象を時期や推移などに着目してとらえ、類似や差異などを明確にしたり、事象どうしを因果関係などで関連付けたりするなど工夫がされている。</li> <li>・豊富な図版や資料・史料をもとに学習の構造化と焦点化が図られているとともに、多面的・多角的な視点で日本の歴史をとらえている。</li> <li>・日本の歴史の背景となる世界の歴史の扱いが充実しており、関連性をもって学習できる。</li> </ul>
社 会	<ul style="list-style-type: none"> <li>・民主主義に関する理解を深め、国民主権を担う公民としての必要な基礎的</li> </ul>

<p>(公民的分野) 東京書籍</p>	<p>教養を培うことに加え、現代的な諸問題について自ら考えようとする態度を育てるためのテーマ設定がされている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・単元を貫く「探究課題」の設定から解決に至る流れを、「問い」を軸に構造化するなど工夫がされている。</li> </ul>
<p>社 会 (地図帳) 帝国書院</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「地形と歴史・防災」のページなど、多面的・多角的に事象をとらえてあり、地理的分野だけでなく歴史的分野においても主体的に学べ、資料活用能力が高まる地図帳となっている。</li> <li>・色彩表現が豊かで、ユニバーサルデザインへの配慮もされていて、誰もが見やすく活用しやすい工夫がされている。</li> </ul>
<p>数 学 日本文教出版</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生徒が苦手な箇所への吹き出しやメモ書きを通しての理解を図るなどの細やかな配慮が見られる。</li> <li>・1時間の授業に適した内容の配列が出来ている。</li> <li>・記述内容並びに文章表現が適切であり、教科書を用いた自宅での予習、復習への配慮が保障されている。</li> <li>・追及課題への興味、関心を促す巻末資料が充実している。</li> </ul>
<p>理 科 啓林館</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・単元の扉に、各章のねらいが明記され、写真や問いを多用して単元への興味関心を高める工夫がなされている。また、内容面では「話し合ってみよう」、「考えてみよう」等の具体的な活動が示されている。</li> <li>・随所にQRコードが掲載され、写真や動画をもとに思考しやすい仕組みが盛り込まれている。</li> <li>・実験観察の目的が明示され、手順もステップ化されている。さらに「実験のスキル」等で、器具を操作する上での留意点などが明示され、実験観察の目的と方法がよりわかりやすくなっている。</li> <li>・「別の方法にトライ」等と併用することで、学習内容をより深く学べるようになっている。</li> <li>・各単元末に「学習のまとめ」「力だめし」が設定されており、学習内容の定着が図れるようになっている。</li> </ul>
<p>音 楽 (一般) 教育芸術社</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・学習内容をまとめた「学びの地図」で1年間の学習の見通しをもつとともに、「音楽を形づくっている要素」のページにおいて各学年の重要な学習事項を振り返って確認することができる配列になっている。</li> <li>・「心の歌」と題した共通教材では、我が国の文化の視点から説明文や情景写真が用意されており、生徒が知的好奇心や感受性を働かせながら歌うことができるように配慮されている。</li> <li>・「深めよう！音楽」では、生徒が曲に対する自分の考えをもち、友達との</li> </ul>

	<p>交流を通して表現や鑑賞の学習を深めることができると同時に、言語活動の充実を図ることができるように工夫されている。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・巻頭の特集ページ、各鑑賞教材の資料や巻末の楽典事項などが充実している。</li> </ul>
<p>音楽 (器楽) 教育芸術社</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各楽器の特徴や基本的な奏法を理解できるよう、分かりやすい写真やイラストと丁寧な説明文で示されている。</li> <li>・和楽器を活用した学習を通して、我が国の伝統的な音楽に親しみ、そのよさを味わえるように配慮されている。</li> <li>・歌唱教材、鑑賞教材で扱われている作品を、実際に楽器で演奏することで一般の教科書と連携が図れるようになっている。</li> <li>・楽譜は全体的に見やすく、和楽器においては、和楽器固有の記譜法が掲載されている。また、ギターとキーボードに対応したコード表も資料として掲載されている。</li> </ul>
<p>美術 日本文教出版</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美術科の学びにおいて、各学年の発達の段階に応じて造形的なものの見方・考え方を育む構成となっている。</li> <li>・主体的・対話的で深い学びを促す点においても、幅広い題材や技法からアプローチできるようになっている。</li> <li>・生徒が自ら学ぶ喜びを見出すきっかけとなる実物の鑑賞体験に近い作品例が掲載されている。</li> <li>・問題発見・解決能力の育成への配慮が見られ、美術科の学びを生活や社会に生きる美術につなげる工夫がされている。</li> </ul>
<p>保健体育 学 研</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・文章・図・資料・イラストなどの配置が適切で、見やすい紙面構成になっている。</li> <li>・グループワークやディスカッションなど多様な学習形態が選択されており、より内容を深めることができる構成になっている。</li> <li>・発展的な学習として、地球環境に対する課題提示や人権意識に配慮した内容になっており、補足の資料等も充実している。</li> <li>・各単元・学年ごとの振り返りやまとめが充実しており、生徒にとって使いやすいと思われる。</li> </ul>
<p>技術・家庭 (技術分野) 東京書籍</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最初のガイダンスの内容が、大変工夫されていてわかりやすく、生徒の興味、関心を高める効果が非常に高い。全体として、自ら問題を見つけ、主体的に解決していく力の育成を意識した内容構成になっており、その点も教育効果が高いと思われる。</li> <li>・「情報に関する技術」や「材料と加工に関する技術」の内容が充実してお</li> </ul>

	<p>り、深い内容までしっかり指導することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・プログラミング学習に役立つページも付加されており、指導に有効活用できる点も評価できる。</li> </ul>
<p>技術・家庭 (家庭分野) 開隆堂</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自分の生活だけをとらえるのではなく、自分の生活から地域、社会へ(家庭分野)と視野を広げる空間軸から生活をとらえさせている。</li> <li>・生活経験が少なくなっている生徒の実態に合わせて、よりイメージしやすい実物大の写真などが多くある。</li> <li>・調理についても段階写真が示されていることにより、手順が理解しやすい示し方となっている。</li> <li>・SDGs・共生社会について積極的に取り上げられており、本校の研究のベースとなっているESDの考え方にあっており、生き方の多様性についても学ぶことが出来るようになっている。</li> <li>・他教科、他分野との関連について示す資料も豊富であり、生活に関する深い学びへの意欲を喚起する場が多くもうけられている。</li> </ul>
<p>英 語 三省堂</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・New Crownにおいては「聞くこと、話すこと、読むこと、書くこと」などのコミュニケーション能力の基礎となる4技能をバランス良く指導することができる。</li> <li>・教科書の編成に偏りがなく、内容項目を明確にした内容を多く取り上げている。具体的には、「学び」「ことば」「日本文化」「異文化」「自然理解」「社会理解」「人間理解」に関する内容項目が適切に配列されている。</li> <li>・New Crownの使命として示されている「確かな学力、豊かな心、地球市民（世界市民）としての資質を備えた人間を育成すること」の理念は本校のESDの理念と合致している。</li> <li>・題材の基本方針として示されている4つの側面「人間教育的に寄与する」「国際理解教育」に寄与する」「題材が学習意欲を促す」「エピソード記憶を促す」の理念の賛同できる。</li> </ul>
<p>道 徳 日本文教出版</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教科書の編成に偏りがなく、内容項目を明確にした内容を多く取り上げている。</li> <li>・現代的な課題や身近な社会問題を取りあげ、本校が推進するESDと関連付けることが可能である。</li> <li>・デジタルコンテンツが豊富で、学級や状況、展開に合わせ活用しやすい。</li> <li>・図や文字の配列が見やすく、学習者の興味関心を高めることができる。</li> <li>・教科とのつながりも意識されており本校の教科を軸とした総合との親和性が高い。</li> </ul>